

令和5年度四街道市下水道事業決算について

・経営状況

令和5年度の収益的収支については、収益総額が昨年度に比較して6,826万98円(3.4%)の増で20億6,919万2,694円となりました。これに対する費用は、費用総額で昨年度に比較して2,675万3,267円(1.3%)の増で20億2,448万7,861円となりました。

収支内訳は、営業収益12億3,263万6,701円に対し営業費用は19億5,779万4,144円で、差し引き7億2,515万7,443円の営業損失となり、営業外収支の7億4,147万8,787円の利益と特別利益の2,838万3,489円を加えた令和5年度の純利益は4,470万4,833円となりました。

・建設関係

令和5年度の建設改良事業については、汚水では旭ヶ丘地先他において約294メートルの下水道管改築工事等を実施し、また、雨水では、さちが丘地先において小名木雨水5号幹線整備のための試掘工事を実施しました。